

第7次 NACCS 用デジタル証明書 新規取得／更新手順書
〈NACCS デジタル証明書取得ツール編〉

Ver-202506

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

目次

1. 留意事項	1
1.1. デジタル証明書登録時のアカウントについて.....	1
1.2. デジタル証明書の有効期間について.....	1
1.3. ユーザ利用環境について.....	2
2. 事前準備	3
2.1. ツールのダウンロード／インストールについて.....	3
2.2. 社内システムへの通信許可設定.....	4
2.3. ルート証明書について.....	4
3. ツールのダウンロード／インストール手順.....	5
3.1. ツールのダウンロード.....	5
3.2. ツールのインストール.....	7
4. ツールの起動	11
5. 証明書の新規取得手順.....	13
5.1. 証明書の新規取得／登録手順.....	13
5.2. プロキシご利用時について.....	15
6. 証明書の更新手順	16
6.1. 証明書の更新／登録手順.....	16
7. 証明書の確認方法	19
8. アンインストール手順.....	21
8.1. コントロールパネルからアンインストールする手順.....	21
8.2. インストーラーファイルからアンインストールする手順.....	24
9. サポート情報	27
9.1. ツールバージョン確認方法.....	27
9.2. ルート証明書の取得方法について.....	28
9.3. ご利用にあたっての注意事項.....	34
9.3.1. インストール時のレジストリ操作エラー.....	34
9.3.2. 修復インストール.....	34
9.4. サービスメンテナンス.....	35

1. 留意事項

第 7 次 NACCS 用デジタル証明書の新規登録および証明書の更新を行うための専用ツール「NACCS デジタル証明書取得ツール」を提供しています。本書では、「NACCS デジタル証明書取得ツール」の利用方法について説明しています。

1.1. デジタル証明書登録時のアカウントについて

デジタル証明書を登録される際は、必ずご自身が業務をする際の Windows のログオンアカウントで登録してください。例えば「Administrator」でログオンしデジタル証明書を登録されますと、その証明書は「Administrator」でログオンしたときのみしか使用できませんので、ご注意ください。

1.2. デジタル証明書の有効期間について

デジタル証明書の有効期間は、発行日から **5 年 1 か月** となります。証明書の有効期間終了日の 28 日前から更新可能となり、更新のお知らせ通知が表示されます。有効期限までに更新をしてください。更新作業を怠りますと、有効期限を過ぎたデジタル証明書では、「netNACCS ソフトでの送受信」および「WebNACCS へのアクセス」、「netAPI での送受信」ができなくなり、デジタル証明書の再発行手続きが必要となりますので、ご自身のデジタル証明書の有効期限をご確認の上、更新作業は確実に行っていただきますようお願いいたします。

※ 更新のお知らせ通知は、本書「6.1. 証明書の更新／登録手順」をご確認ください

※ 再発行が必要となった場合の手続きにつきましては、NACCS 掲示板「申込手続 (NSS)」コンテンツに掲載の「デジタル証明書再発行の入力例」をご参照ください。

1.3. ユーザ利用環境について

(1) 対応 OS およびブラウザ

OS	対応ブラウザ		
	Microsoft Internet Explorer	Microsoft Edge	Google Chrome
Windows11 Pro	×	○	○

(2) 依存するソフトウェア

「Microsoft .NET Framework 4.8」がインストールされている必要があります

(3) 表示言語

日本語

(4) サポートする プロキシ認証の種類

NACCS デジタル証明書取得ツールがサポートするプロキシ認証の種類は、以下のとおりです。

- Basic 認証
- NTLM 認証

2. 事前準備

本章は、「第7次 NACCS 用デジタル証明書」の発行作業に必要な「NACCS デジタル証明書取得ツール」に関する事前準備について説明します。

なお、既に第7次用の「NACCS デジタル証明書取得ツール」をインストールされている方は、「3. ツールのダウンロード／インストール手順」の実施は不要となりますので、「5. 証明書の新規取得手順」または「6. 証明書の更新手順」に進んでください。

2.1. ツールのダウンロード／インストールについて

本ツールは、ユーザ領域へのインストールを行うため、管理者権限は不要となります。しかしながら、貴社のセキュリティポリシーの設定によっては本ツールのダウンロード時やインストール時に下記状態となる可能性があります。

- ・「NACCS デジタル証明書取得ツール」がセキュリティソフトにてウイルス検知される。
- ・「NACCS デジタル証明書取得ツール」実行時に管理者権限で実行するように促される。

このような場合は、貴社のシステム管理者とご相談の上、本ツールをご利用ください。また、貴社のセキュリティポリシーの設定上、本ツールのご利用が不可の場合は、Web ブラウザで新規取得してください。取得方法は、別冊「第7次 NACCS 用デジタル証明書 新規取得／更新手順書（Web ブラウザ編）」をご参照ください。

2.2. 社内システムへの通信許可設定

「netNACCS ソフトでの送受信」および「WebNACCS へのアクセス」、「デジタル証明書の取得」等にあたり、貴社のセキュリティーシステムで通信が制限されないよう、事前に以下 URL を通信許可設定するようお願いいたします。なお、通信ポートは TCP443(https) となります。

【netNACCS ソフトでの送受信】

(本番) uac21j0vvasdpv9j7.nac.naccs.jp

(試験) acjh4icrfmdu4utg7.nac.naccs.jp

【WebNACCS へのアクセス】

web-prod.nac.naccs.jp

【デジタル証明書の取得】

cert.nac.naccs.jp

2.3. ルート証明書について

第 7 次 NACCS では、TLS 暗号化通信に必要なルート証明書は、パブリック認証局（発行者：Security Communication RootCA2）で発行したものを利用します。

通常、WindowsOS では「ルート証明書更新プログラム」にて自動的に登録されるため、手動でのルート証明書の取得／登録作業は、不要となります。

もし、この「ルート証明書更新プログラム」を無効にしている場合などは、手動でルート証明書を取得／登録するようお願いいたします。（「9.2. ルート証明書の取得方法について」参照）

3. ツールのダウンロード／インストール手順

本章は「第7次 NACCS 用デジタル証明書」の発行作業に必要な第7次用の「NACCS デジタル証明書取得ツール」のインストーラをダウンロードし、インストールする手順となります。

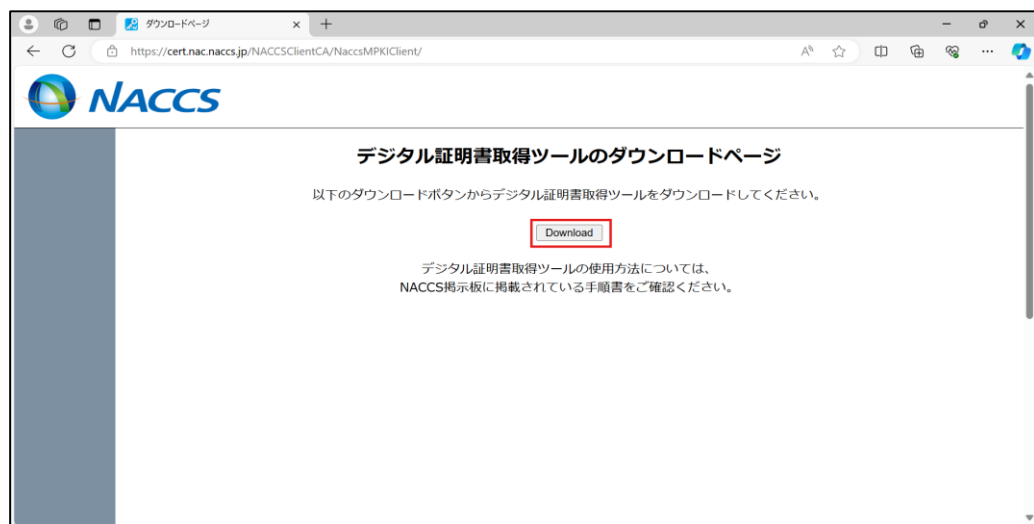
3.1. ツールのダウンロード

- (1) ブラウザを起動し、以下のNACCS デジタル証明書取得ツールのダウンロード画面 URL にアクセスします。

NACCS デジタル証明書取得ツールのダウンロード画面 URL

<https://cert.nac.naccs.jp/NACCSClientCA/NacccsMPKIClient/>

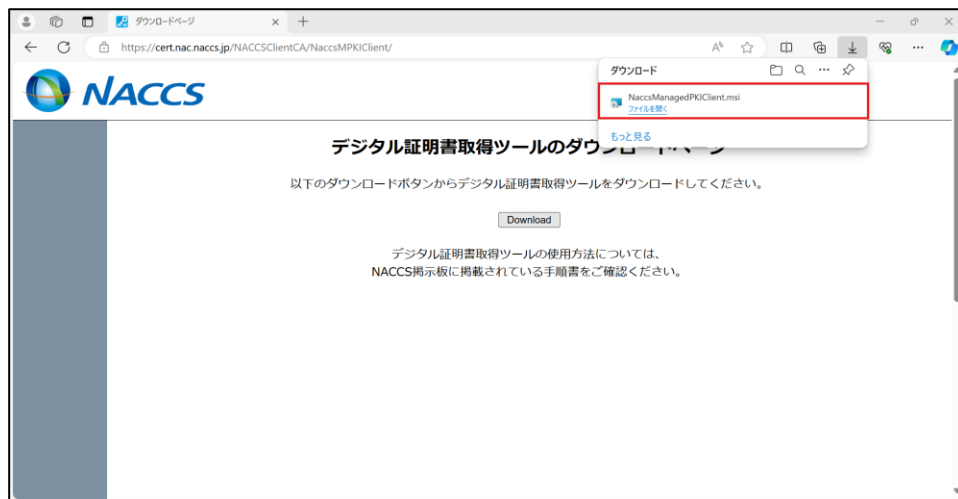
- (2) 「Download」をクリックします。



- (3) NACCS デジタル証明書取得ツールのインストーラーファイルがダウンロードされます。

<Microsoft Edge の場合>

ウィンドウ右上部分に「ダウンロード」が表示されます。なお、一定時間経過後「ダウンロード」の表示は消えますが、メニューの設定「…」→「ダウンロード」から再度表示させることができます。



<Google Chrome の場合>

ウィンドウ右上部分にダウンロードした NACCS デジタル証明書取得ツールのインストーラーファイル名が表示されます。なお、一定時間経過後この表示は消えますが、メニューの「ダウンロード」アイコンをクリックすれば最近のダウンロード履歴を表示させることができます。



3.2. ツールのインストール

ダウンロードしたインストーラーファイルを実行すると、インストールが開始されます。インストール手順は以下のとおりです。

- (1) ダウンロードしたインストーラーファイル (NaccsManagedPKIClient.msi) を実行します。
- (2) [次へ] をクリックします。

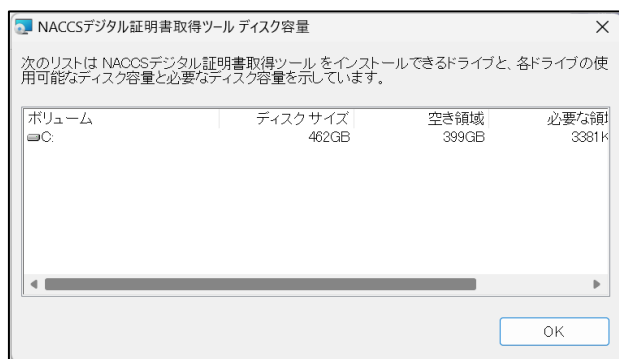


(3) [次へ] をクリックします。



※ インストール先フォルダーを変更する場合は、[参照] をクリックしてインストール先を変更します。

※ [ディスク領域] をクリックすると、以下の画面が表示され、各ドライブの空き容量などを確認できます。



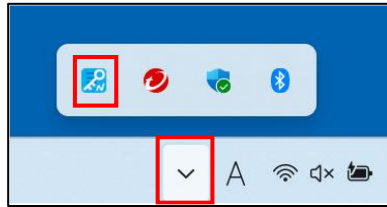
- (4) [次へ] をクリックします。



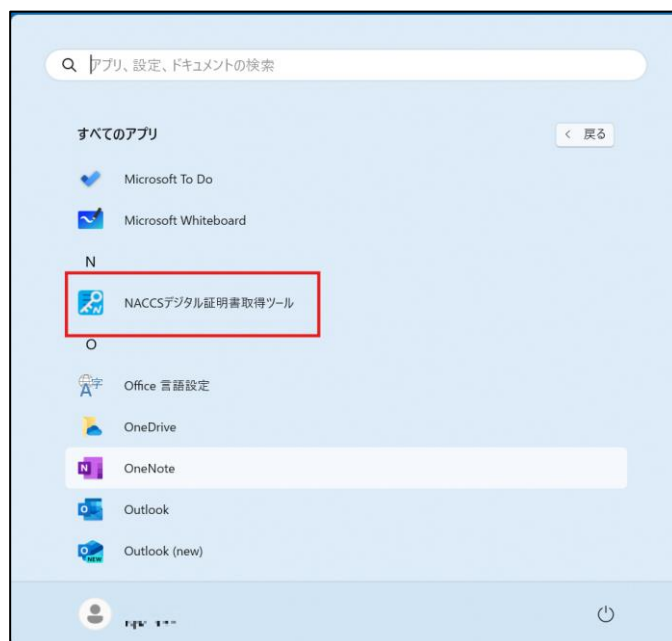
- (5) インストールが終了すると、以下の画面が表示されます。[閉じる] をクリックし、インストール操作を終了します。



- (6) タスクバーのシステムトレイアイコンの非表示メニューに以下のアイコンが表示されていることを確認します。



- (7) スタートメニューの[すべてのアプリ]で以下が追加されていることを確認します。



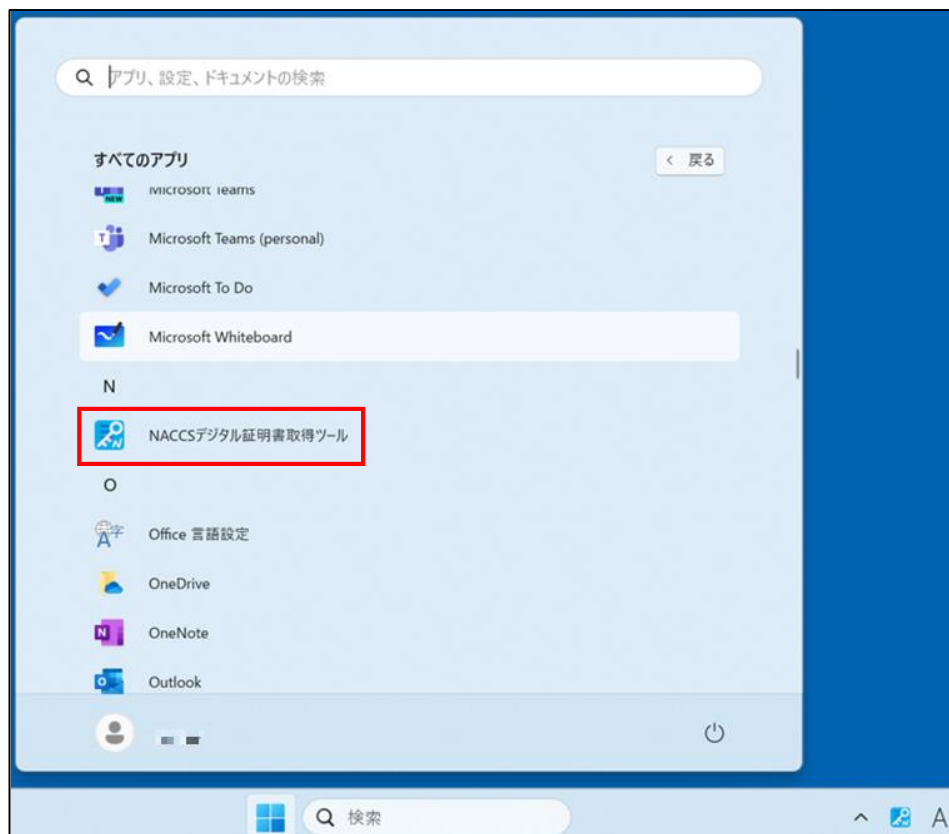
4. ツールの起動

本章は「NACCS デジタル証明書取得ツール」の起動手順およびメニューの説明となります。

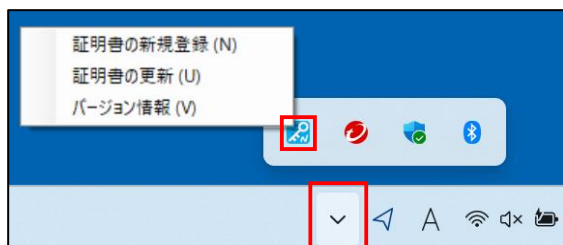
- (1) NACCS デジタル証明書取得ツールは、Windows にログインする際に自動で起動します。正常に起動していれば、タスクバーのシステムトレイアイコンの非表示メニューに以下のアイコンが表示されます。



NACCS デジタル証明書取得ツールをタスクマネージャなどから強制的に終了した場合等については、スタートメニューにある以下のメニューをクリックすれば、再び起動します。



- (2) NACCS デジタル証明書取得ツールのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。



NACCS デジタル証明書取得ツールでは以下のメニュー項目があります。以下の表は、メニュー項目と、メニュー項目に対応する機能の表になります。

メニュー項目	機能
証明書の新規登録	コンピューターに新しい証明書を登録することができます。 詳細は、「5. 1. 証明書の新規取得／登録手順」をご確認ください。
証明書の更新	ユーザ証明書ストア内にある証明書のうち NACCS センターより発行された第 7 次 NACCS 用デジタル証明書を更新することができます。 詳細は、「6. 1. 証明書の更新／登録手順」をご確認ください。
バージョン情報	NACCS デジタル証明書取得ツールのバージョンを確認できます。 詳細は、「9. 1. ツールバージョン確認方法」をご確認ください。

5. 証明書の新規取得手順

本章は「NACCS デジタル証明書取得ツール」を使用して下記の「第7次 NACCS 用デジタル証明書」を新規取得／登録する手順となります。

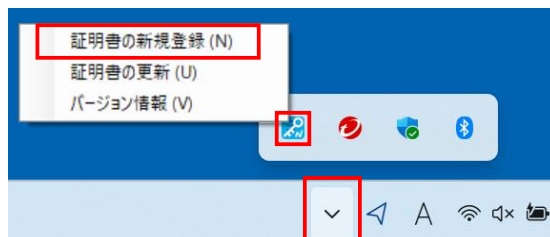
- ・第7次 NACCS 用デジタル証明書（クライアント証明書）
- ・第7次 NACCS 用デジタル証明書（ルート証明書）

<注>

以下の手順は、画面が実際と一部異なる場合があります。

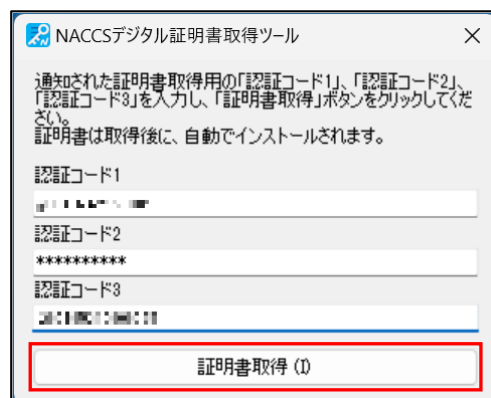
5.1. 証明書の新規取得／登録手順

- (1) アイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されます。[証明書の新規登録] を選択します。

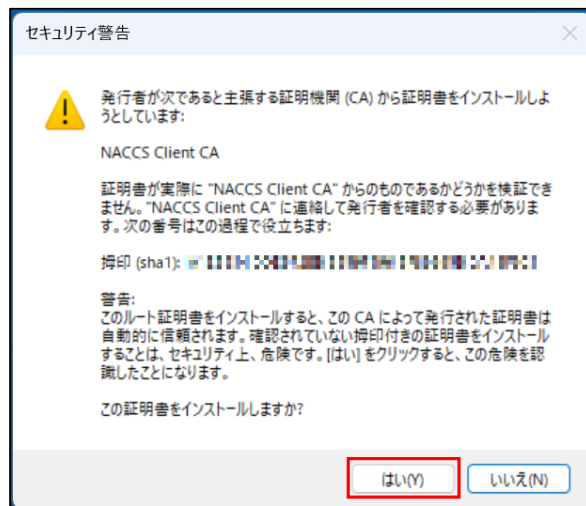


- (2) 以下の画面が表示されます。「認証コード 1」、「認証コード 2」、「認証コード 3」にそれぞれ入力して、[証明書取得] をクリックします。

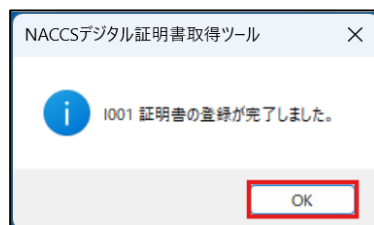
※ 認証コード 1～3 は、NSS (NACCS サポートシステム) の「契約内容の確認 | netNACCS | 論理端末名 / デジタル証明書」より、ご参照ください



- (3) お客様の利用環境によってはプロキシ認証が必要な場合があります。
詳細は、「5.2. プロキシご利用時について」をご確認ください。
- (4) 証明書を新規登録する際、「セキュリティ警告」が表示されることがあります。[はい] をクリックします。



- (5) 証明書の登録が完了すると、以下のウィンドウが表示されます。[OK] をクリックします。

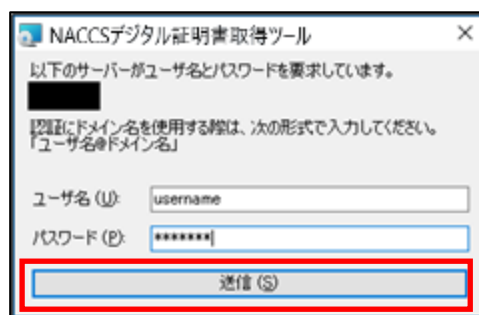


5.2. プロキシご利用時について

プロキシ認証が必要な環境の場合、以下の画面が表示されます。「ユーザ名」、「パスワード」にお使いの環境にあわせた情報を入力し、[送信] をクリックします。

※ 「ユーザ名」、「パスワード」がわからない場合は、貴社のシステム管理者様にお問い合わせください。

※ プロキシ認証が不要な環境では、以下の画面は表示されません。



6. 証明書の更新手順

本章は「NACCS デジタル証明書取得ツール」を使用して下記の「第7次 NACCS 用デジタル証明書」を更新／登録する手順となります。

- ・第7次 NACCS 用デジタル証明書（クライアント証明書）
- ・第7次 NACCS 用デジタル証明書（ルート証明書）

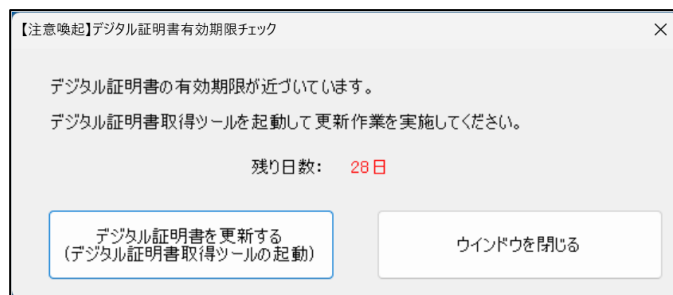
<注>

以下の手順は、画面が実際と一部異なる場合があります。

6.1. 証明書の更新／登録手順

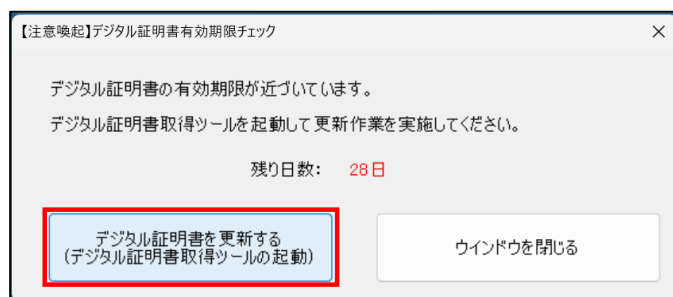
- (1) WindowsOS のユーザ証明書ストア内にある証明書のうち、NACCS センターより発行された第7次 NACCS 用デジタル証明書の有効期限が迫ると、お知らせが表示されます。

<<お知らせの表示例>>

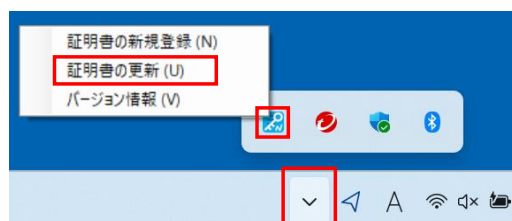


※ このお知らせの表示は、有効期限が切れる 28 日前から毎日表示されます。

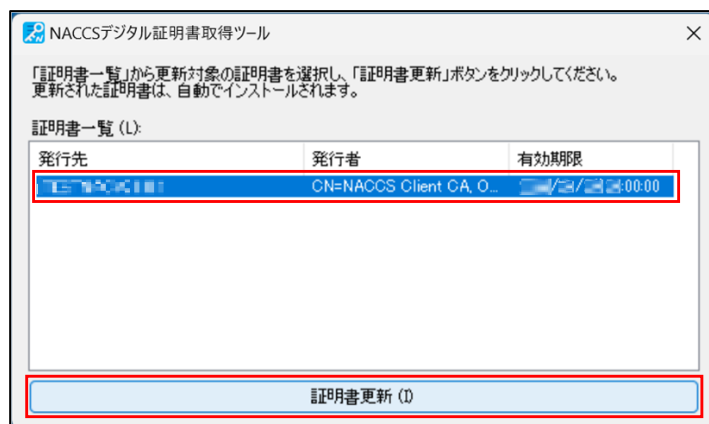
- (2) 以下のお知らせ画面にて、[デジタル証明書を更新する]をクリックします。



- ※ お知らせが表示されていない場合は、タスクトレイのアイコンを右クリックしてください。表示される以下のメニューから、[証明書の更新] をクリックします。

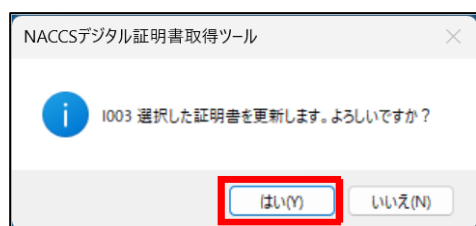


- (3) 更新したい証明書を選択し、[証明書更新] をクリックします。

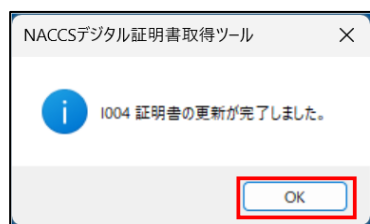


- (4) お客様の利用環境によってはプロキシ認証が必要な場合があります。詳細は、「5.2. プロキシご利用時について」をご確認ください。

- (5) 以下の画面が表示されます。[はい] をクリックします。



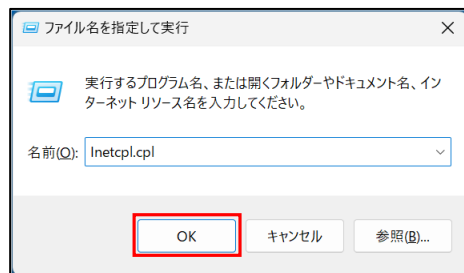
- (6) 証明書の更新が完了すると、以下の画面が表示されます。[OK] をクリックします。



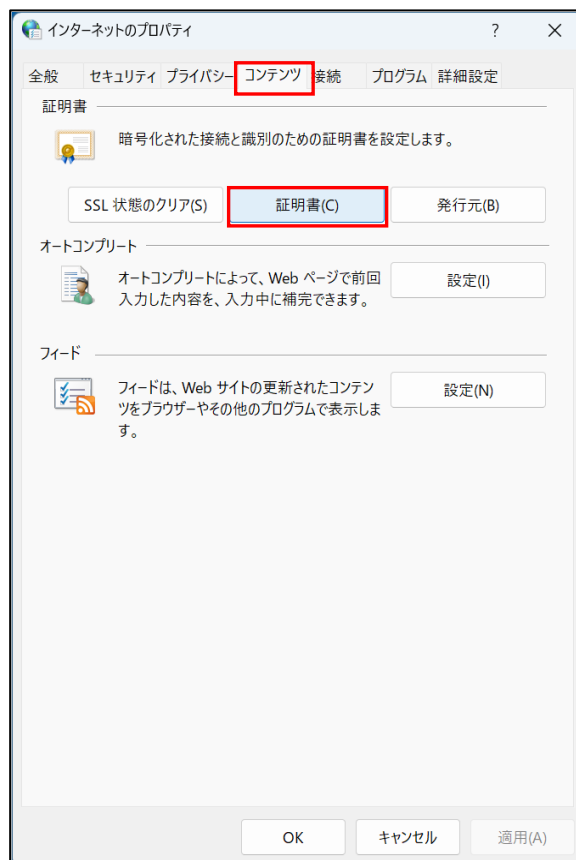
7. 証明書の確認方法

本章では、登録されている証明書を確認する方法を記載します。本手順で証明書が正しく登録されているか確認することができます。

- (1) Windows キーを押しながら R を押します。
- (2) ファイル名を指定して実行が起動します。名前の欄に「Inetcp1.cpl」と入力して「OK」をクリックします。



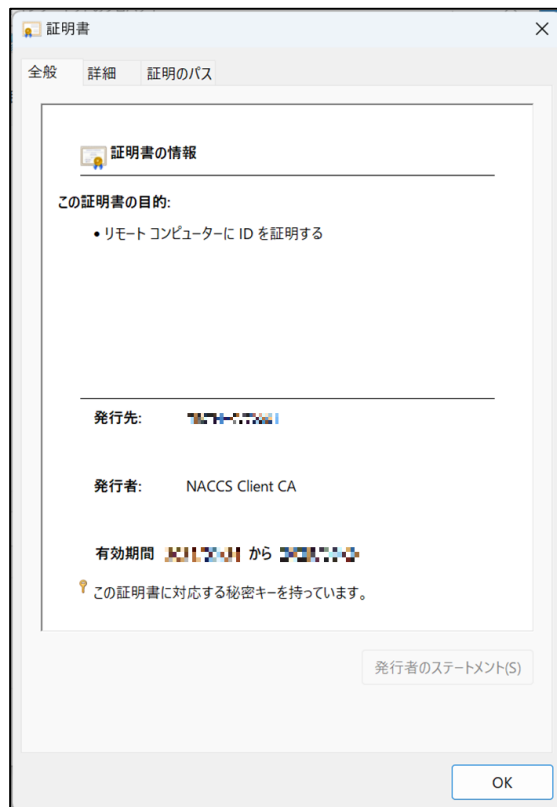
- (3) [コンテンツ] タブを開き、[証明書] をクリックします。



- (4) 以下の画面に、登録されている証明書が一覧で表示されます。本書に従いインストールした証明書は「個人」タブの証明書一覧の中の発行者が「NACCS Client CA」のものです。確認したい証明書を選択し、「表示」をクリックします（証明書をダブルクリックするでも可）。



- (5) 「証明書」が表示されます。



8. アンインストール手順

本章では、NACCS デジタル証明書取得ツールをアンインストールする手順を記載します。以下の2通りの方法があります。

- ・ コントロールパネルからアンインストールする
- ・ インストーラーファイルからアンインストールする

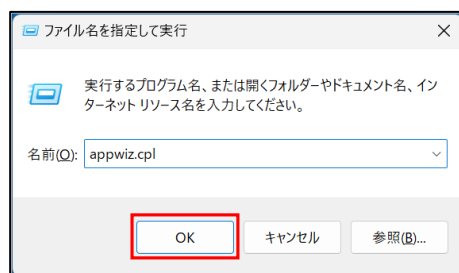
アンインストールを実施した場合は、「更新のお知らせ通知」機能が動作しなくなり、証明書更新の際に、再度ツールのインストールから行う必要があります。

※ NACCS デジタル証明書取得ツールをアンインストールしても第7次 NACCS 用デジタル証明書は削除されません。証明書もアンインストールしたい場合は、手動で削除してください。

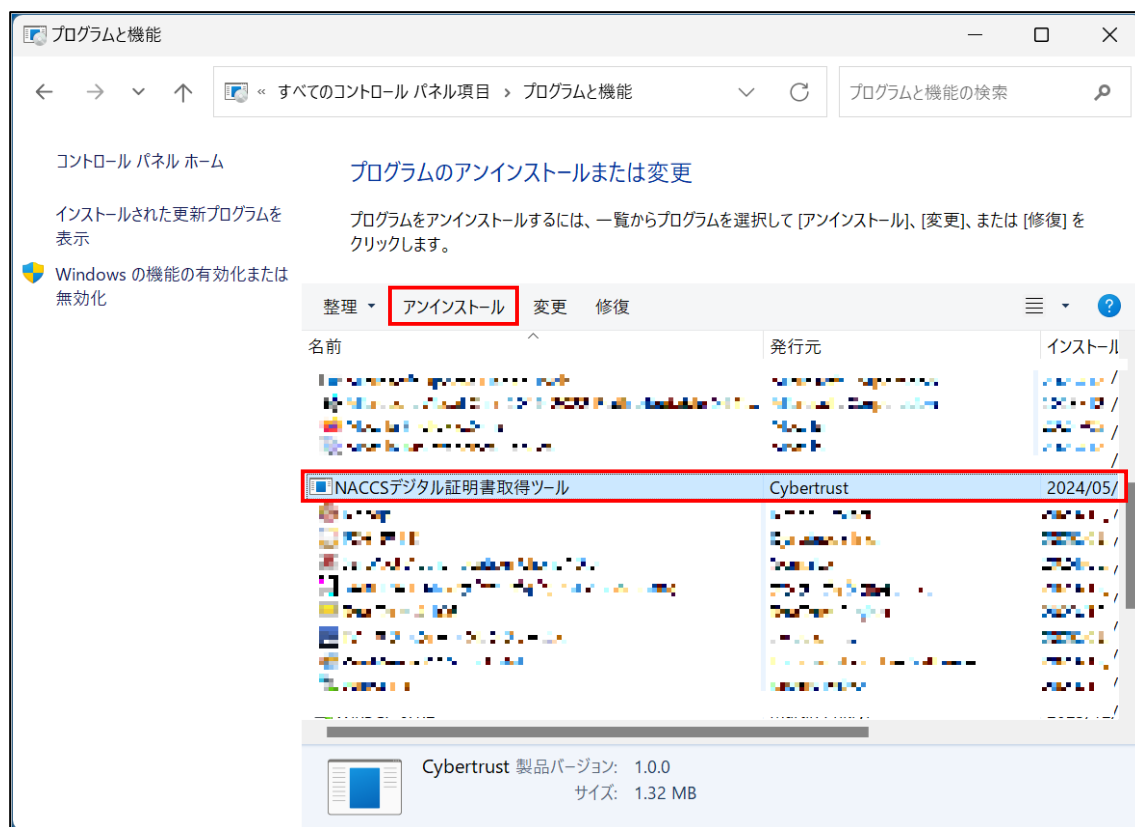
8.1. コントロールパネルからアンインストールする手順

コントロールパネルからアンインストールする手順は、以下のとおりです。

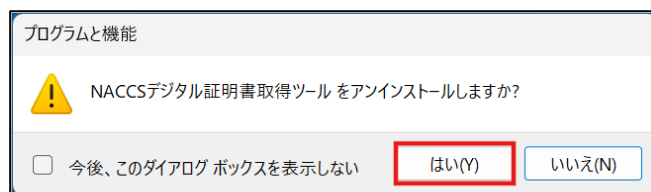
- (1) Windows キーを押しながら R を押します。
- (2) ファイル名を指定して実行が起動します。名前の欄に「appwiz.cpl」と入力して「OK」をクリックします。



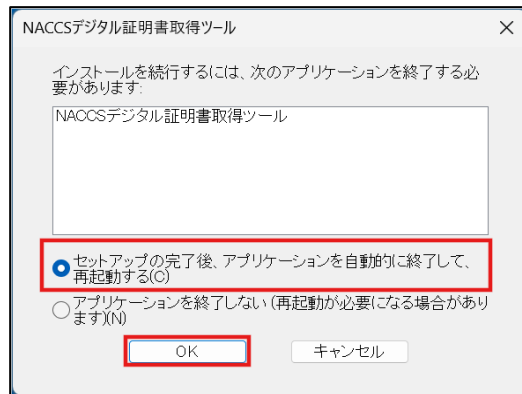
- (3) リストより「NACCS デジタル証明書取得ツール」を選択し、[アンインストール] をクリックします。



- (4) [はい] をクリックします。

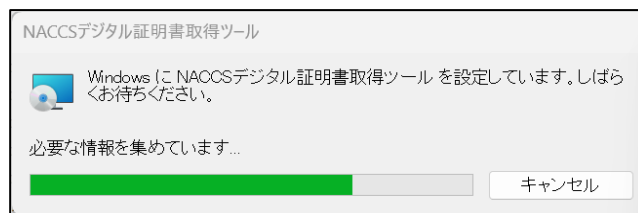


- (5) 「セットアップの完了後、アプリケーションを自動的に終了して、再起動する」を選択して、[OK] をクリックします。



※ NACCS デジタル証明書取得ツールが起動していない場合、この画面は表示されません。

- (6) 以下の画面が表示されます。アンインストールが完了すると、自動的に画面が閉じられます。



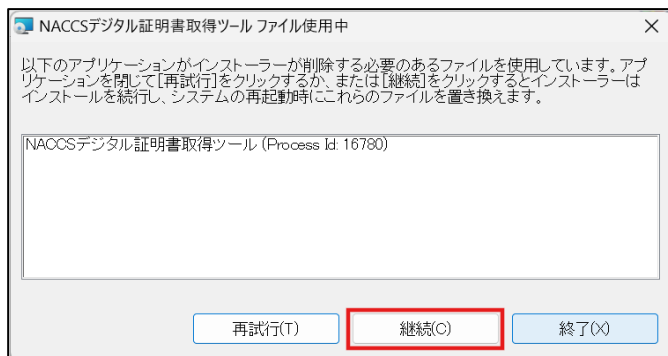
8.2. インストーラーファイルからアンインストールする手順

インストーラーファイルからアンインストールする手順は、以下のとおりです。

- (1) インストール時に使用したインストーラ（NaccsManagedPKIClient.msi）を実行します。
- (2) 「NACCS デジタル証明書取得ツール の削除」を選択して、[完了] をクリックします。



(3) [継続] をクリックします。

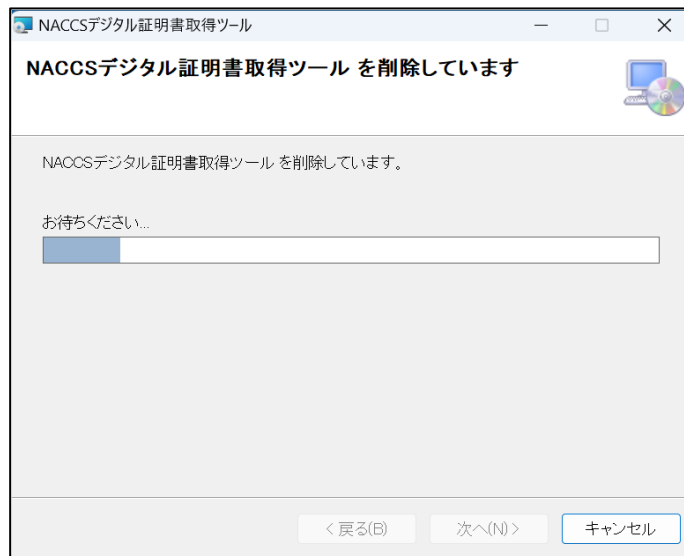


※ NACCS デジタル証明書取得ツールが起動していない場合、この画面は表示されません。

※ [終了] をクリックすると、以下の画面を表示してアンインストールを中断します。



- (4) 以下の画面が表示されます。



- (5) アンインストールが完了すると、以下の画面が表示されます。[閉じる] をクリックします。



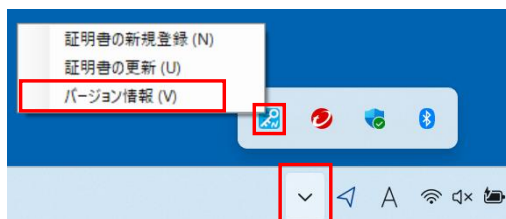
9. サポート情報

本章では「ご利用に当たっての注意事項」、「サービスメンテナンス」等を記載します。

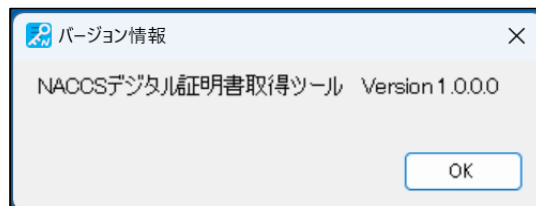
9.1. ツールバージョン確認方法

NACCS デジタル証明書取得ツールのバージョン情報を確認する手順を記載します。

- (1) タスクトレイのアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されます。[バージョン情報] をクリックします。



- (2) バージョン情報が表示されます。



9.2. ルート証明書の取得方法について

TLS 暗号化通信に必要なルート証明書の取得方法を記載します。

- (1) ブラウザを起動し、以下のルート証明書のダウンロード画面 URL にアクセスします。

ルート証明書のダウンロード画面 URL

<https://www.cybertrust.ne.jp/ssl/download-ca/sureserver-ov.html>

- (2) ルート証明書（コモンネーム：Security Communication RootCA2）のダウンロード
「テキスト形式」リンクをクリックします。



企業認証(OV)証明書用 ルート・中間 CA 証明書 ダウンロード

SureServer Home

このページでは、SureServer Prime / SureServer (企業認証：OV) 用のルート・中間 CA 証明書がダウンロードできます。EV 証明書の SureServer EV Prime / SureServer EV をお使いの方は、[EV 認証証明書用 ルート・中間 CA 証明書 ダウンロード](#)ページをご利用ください。
ご利用にあたり、最新の加入契約書、CP/CPS をご確認くださいませようお願いします。

最新版の提供開始日
中間 CA 証明書：2024 年 1 月 25 日 9:00

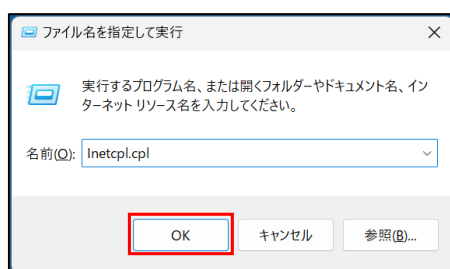
	コモンネーム (または OU の値)	設定	ダウンロード	プロフィール
ルート証明書	Security Communication RootCA2	不要※1	↓ テキスト形式	詳細
中間 CA 証明書	Cybertrust Japan SureServer CA G4	必要	↓ テキスト形式	詳細
サーバー証明書	お申込みの FQDN	必要	個別にご案内※2	

※1 ルート証明書の設定が必須のサーバーソフトウェア・機器をご利用の場合のみ、設定してください（例：iKeyman や Lotus Domino、Keytool(Tomcat) など）。
※2 「証明書発行のお知らせ」メールに記載の URL からダウンロードしてください。

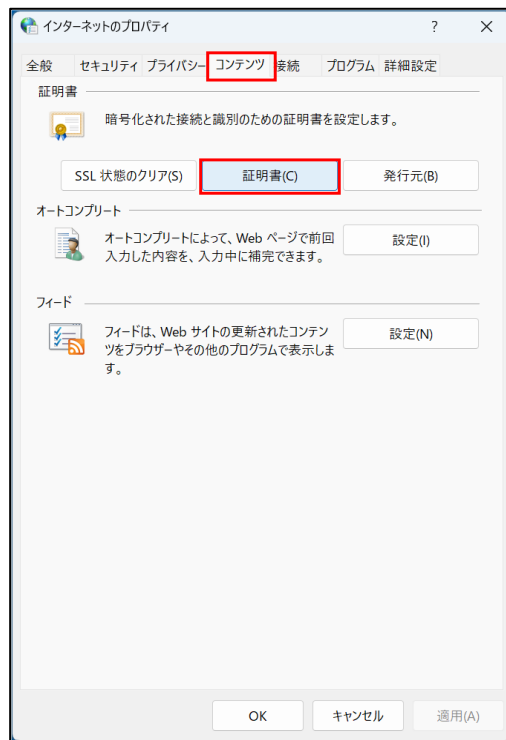
- (3) ルート証明書のテキストファイル(scrca2.txt) をダウンロードします。



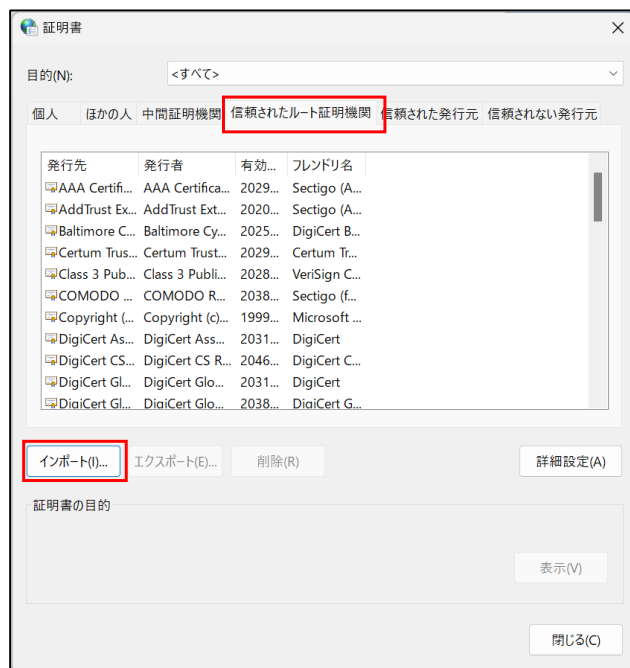
- (4) Windows キーを押しながら R を押します。
- (5) ファイル名を指定して実行が起動します。名前の欄に「Inetcp1.cpl」と入力して「OK」をクリックします。



- (6) 「コンテンツ」タブを開き、「証明書」をクリックします。



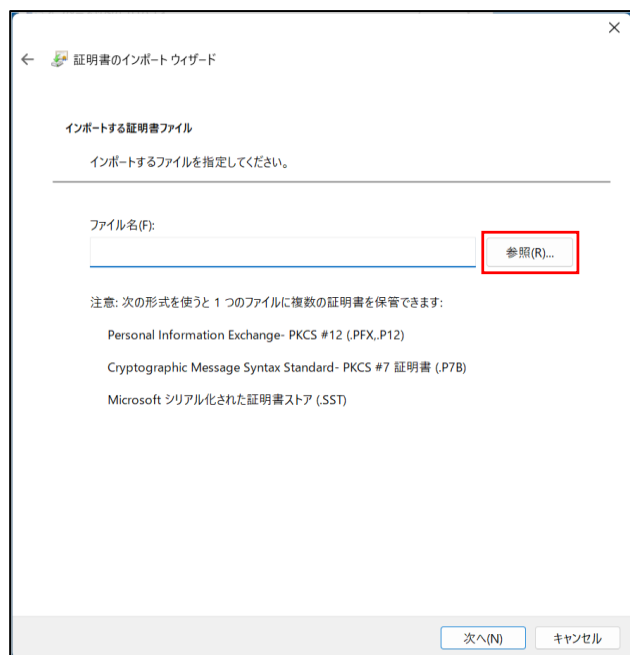
- (7) 「信頼されたルート証明書期間」タブを選択し、「インポート」をクリックします。



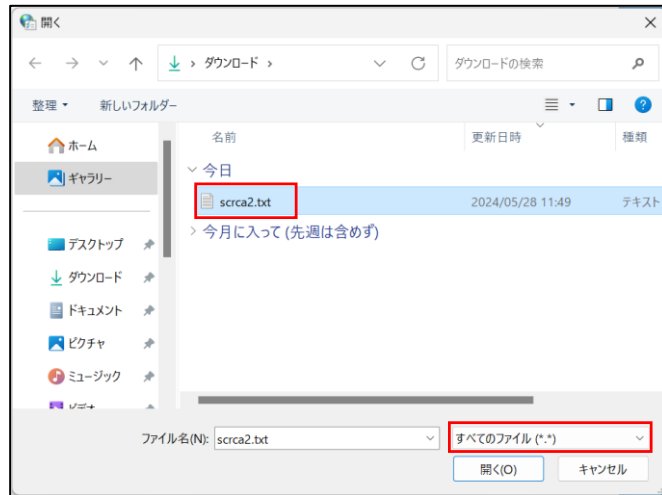
- (8) 「次へ」をクリックします。



- (9) 「参照」をクリックしてファイルを指定します。



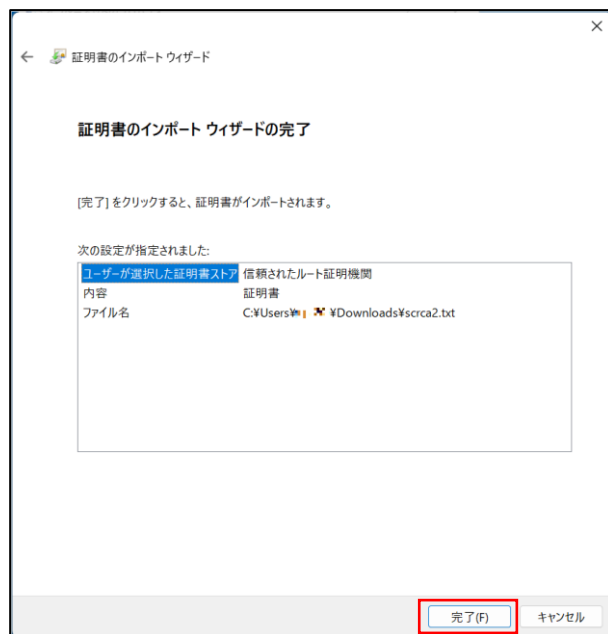
- (10) 指定する際には、ファイル拡張子を「すべてのファイル (*.*)」にして、手順 (3) でダウンロードしたテキストファイル(scrca2.txt)を選択ください。



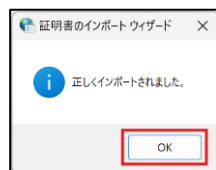
- (11) 「次へ」をクリックします。



(12) 「完了」をクリックします。



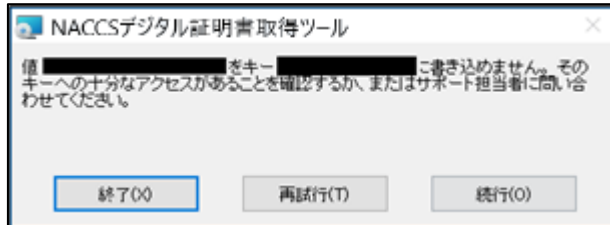
(13) 下記のダイアログが表示されれば完了です。「OK」をクリックします。



9.3. ご利用にあたっての注意事項

9.3.1. インストール時のレジストリ操作エラー

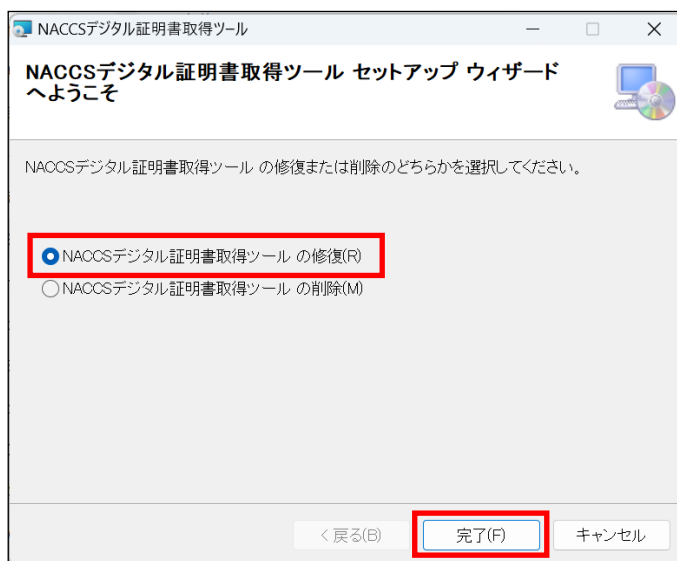
NACCS デジタル証明書取得ツールのインストール中に、以下のエラーが発生する場合があります。



この画面が表示された場合、[終了] をクリックし、改めてインストールを実施してください。

9.3.2. 修復インストール

NACCS デジタル証明書取得ツールをインストール後、インストーラーファイルを実行すると、以下の画面が表示されます。



「NACCS デジタル証明書取得ツール の修復」を選択して [完了] をクリックすると、修復インストールを実行します。修復インストールは、誤って削除されたファイルを復元します。

9.4. サービスメンテナンス

デジタル証明書発行／更新サービスの定期メンテナンスとして、月に1度定期停止日（原則、毎月第3火曜日(22:00～翌8:00)）があります。

メンテナンス時には、NACCS デジタル証明書取得ツールで証明書取得／更新のボタンをクリックしたタイミングで以下のエラーメッセージが表示されます。

